

新築だより vol.30

学生会館UniE'meal様が竣工しました

富山大学まで徒歩9分。全室家具・家電付き、
朝夕2食の食事付き学生寮です



▲エントランス外観



▲エントランス外観 夜の風景



▲食堂



▲居室

私は2021年7月から2022年2月まで五福学生寮新築工事に携わせて頂きました。当初は学生寮ということで122戸ありましたが居室がメインの建物でそれほど難しくないと思っていました。外構工事が始まり図面を確認していくと建物自体は従来の鉄骨造ではなく、軽量鉄骨造だとわかり、急遽検討項目が一気に増えました。

軽量鉄骨造は柱や梁をボルトで結合してブレースと呼ばれる筋交いを取り入れます。地震が起きた場合は柱や梁が破綻するのを防ぎます。ブレースの位置は構造体を支える耐力壁が施工されるため配線のルートやコンセントの位置が限られます。

打合せ回数や時間はその分多くなりましたが、早めの対応でお客様の要望を取り入れることが出来ました。又、工程では12月から木工事が入り、数が数だけに工程は大変厳しい内容でした。

私自身、現場につきっきりの状態でしたが、大和ハウス工業様をはじめ協力業者様方のおかげで、なんとか乗り切ることが出来ました。そして2月に竣工を迎え、すぐにすべての部屋の入居が決まったと聞いて大変嬉しく思いました。今回の早めの技術検討⇒解決へのプロセスが次の現場の糧となり新しい技術提案が出来るよう今後も努力していきたいと思っております。どうぞご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

(工事部施工管理課・藤川)



▲2021年10月2日 社内施工検討会の様子です
施工方法、電力引込ルート、工程の進め方を検討中です



▲図面は居室Aタイプ
家電、家具、デスク付きです

近況報告

経営計画発表会

令和4年1月29日(土) ANAクラウンプラザホテル富山にて全社員で経営計画発表を行いました



社是 **愛**

人に尽くす、人の役に立つ、それが生きがいとなる
みんなで幸せの種をまこう、そして育てよう、
周りに尽くすことで、やがて自分に返ってくる

変えなければいけないものは変えていき、
変えてはいけないものはしっかり守っていきます

営業・企画

『環境整備で気づきを学び、営業・企画が一体となり お客様の信頼度を高める』

今年度は環境整備に重点を置き、気づき認識を高め、営業と企画が一体となり、お客様のお役に立てるチームを目指します。また、対応力に磨きをかけ、お客様満足度を高めることにより、安定した受注につながると考えます。感謝と思いやりの精神で社内外へ対応します。

工事部

『環境整備を理解し、実行し、気づきを高め喜んでいただく施工をして信頼を得る』

気づきを高めるために環境整備に重点を置き、お客様満足度を高めることを目標とします。また、施工管理課を2グループに再編成し、連携を高め、チームワークで最大の仕事を目指します。

総務部

『改革を定着させ、会社の基盤を固める』

「環境整備」により「気づき力」を、「ルール遵守」により「自己管理能力」を鍛え、この二つの能力を継続して鍛えることが、お客様への「信頼」や「生産性の向上」、「働きやすい職場環境作り」に繋がると考えます。今年度も重点課題として取り組み、定着を進めることにより、会社の基盤を固め、信用される会社を目指します。

この経営計画発表会は1年の目標を共有し、会社経営の進む方向の意思疎通を図るとともに、また1年頑張ろうという士気向上のため、毎年1月の最終土曜日に全社員参加する、当社がとても大切にしている恒例行事です。本年も新型コロナウイルス感染症対策（広い会場で人と人の距離をとる、パーティションの設置、換気をするなど）を行いながら、無事開催することができました。今年度のスローガンは「念願は人格を決定す 継続は力なり」です。昨年まで足元を固めることを目標に環境整備に重点を置き、取り組んで参りましたが、それを継続し、習慣に落とし込むこと。続けていくことが何よりも大事で難しいことです。原点である環境整備を継続しながら、次の飛躍に向け全社員で一歩一歩進んで参ります。本年もご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

(総務部総務課・釜土)

美化活動を行いました



▲集合記念写真

毎年2回(4月と9月)行ってます恒例の美化活動第1回目を4月2日(土)に当社社屋周辺のゴミ拾い、草むしり等をメインにした清掃活動を行いました。この活動の意義は会社周辺の社会奉仕の一面もありますが、皆で一つの事をやり遂げるといのが案外一番大事な気がします。仕事の都合がありますので、なかなか全員参加とはいきませんが、皆さんがスケジュール調整の上、貴重な時間を作ったの作業ですので、新栄電設の仲間意識の構築に一役かっていると思います。なお、当日は快晴に恵まれて作業がはかどり、汗をかいた後の休憩の時に飲むジュースは美味しかったです。そして、なにより会社周辺が綺麗になって大変嬉しくなりました。今後も引き続き、美化活動を続けていきます。宜しくお願いします。

(環境整備推進委員長・施工管理課・江尻)

環境整備

令和4年2月28日環境整備推進委員が社内をチェックしました

改善指摘事項です

<p>！本社【倉庫・棚】</p>  <p>ゴミ類が整理されていません</p>	<p>！本社【表玄関入口_天井照明】</p>  <p>ランプが1か所外れてあります。</p> <p>本社の玄関の照明がこのような状態では格好が悪いのでは？</p>	<p>！本社【3F完成図書保管庫】</p>  <p>棚や棚の上が乱雑になっている。</p>
<p>！本社【倉庫】</p>  <p>整理しない工夫が必要では？</p> <p>スペースを有効活用して整理する必要があります。</p>	<p>！本社【2F事務所ディスプレイ棚】</p>  <p>近隣の棚が近接スペースとしてうまく活かされていない。</p>	<p>！本社【3F事務所_個人ブース】</p>  <p>★昨年の決定事項★ 理想は机上・机下に物は置かない。 ・置く場合→50cmまで ・収納BOX→1個まで</p>

今年には会社の方針にも挙げている環境整備を今一つ掘り下げて全社で取り組む新たな仕組みを作ろうと施行錯誤を始めました。昨年度の資質向上研修会を全3回の受講で下地はできていると思います。そして今度はそれを無駄にしないよう、実践あるのみです。まずは、環境整備チェックを年3回行い、都度改善指示を出し、確認の上環境整備を意義のある活動となるようにしていきたいと思っています。また、報告会も年2回行い全員で共有しながら、更なる改善ができれば良いと思います。第1回目の指摘に対してどのような改善が施されたのか？環境整備をすることによって「気づく」力を養い、お客様への提案力・危険予知・働きやすい環境作りに繋がれば今回の改善指摘事項が活かされると思います。どうぞこれからもご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

(環境整備推進委員長・施工管理課・江尻)

アボカドを水耕栽培で育ててみました

スーパーで購入したアボカドを食した後、水耕栽培をしてみました。栄養価が高いことから「森のバター」や「食べる美容液」とも呼ばれているアボカドですが、真ん中にある大きな種は、水耕栽培をすることで、観葉植物としても楽しめます。観葉植物は目の疲れの緩和やマイナスイオンの発生でリラックス効果があり、心を癒してくれます。



アボカドの種を洗い、種の尖っている方を上にして、つまようじを斜めに刺し、水の中に入れます



水はなるべく毎日取り替えます一カ月〜三カ月ほどで発芽します



根が伸びてきたら、土に植え替えます



土の表面が乾いたら、乾いたタイミングで水を与えます
(専務取締役・片山)

第2子が誕生しました



2月16日に長男の終(しゅう)が生まれました。予定日より2週間以上早く、小さな身体で生まれてきましたが元気に大きく育っています。長女の愛衣(めい)もお姉ちゃんになり、一段と遅く成長したように思います。私は入社して8年目になります。まだこれからも勉強中ですが、父親として子供たちと共に成長していけるよう、より一層励んでまいります。

(企画部・佐伯)

近況報告

毎週月曜日の全体朝礼に7・4月11日

4月9日、10日の土日はとても良いお天気で、お花見に出掛けられた方も多かったんじゃないかなと思います。私は、この見事に咲く桜を見ると複雑な気持ちになります。それは、改めてこの美しく平和な日本に生まれて本当に良かったと思う反面、今ウクライナで起きている惨事にとても心が痛みます。これが終戦から77年が経とうとしている2022年の出来事なのかと驚くばかりです。この富山でも77年前の8月1日の深夜に大空襲があり、およそ2700人余りの方が亡くなったと言われてます。私は、この富山大空襲について多くは知りません。子供の頃に旧富山大和と電気ビルだけが焼け残ったと聞きました。10年程前でしか富山国際会議場で戦争についての展示会があったので行ってきました。そこで初めて知ったことがあります。それは富山大空襲というのは、広島・長崎を除く地方都市としては最大級の被害(人口比)だったという事。市街地の99.5%が焼き尽くされたそうです。また毎年8月1日に行われている神通川の花火大会も戦争で亡くなられた方々の鎮魂の為に始まった事は知っていましたが、終戦から2年後にもう始まったという事も知りませんでした。朝から少し重い話でしたが私達の今の平和な暮らしがあるのは、多くの犠牲と復興努力のお陰で成り立っているということを再認識してまた頑張っていきたいと思います。

(企画部・畑山)



▲富山大空襲に遭い、焦土とした市街地
昭和20年8月2日未明、富山市はアメリカ軍による大空襲を受けました。B29爆撃機170機による大規模なもので、わずかに大和富山店のみが残っています



→空襲で炎上する富山市街
B29機上から撮影したものです

(資料：富山県立図書館 蔵書より)



▲神通川花火大会
昭和22年8月10日、富山市の復興祭行事として戦後初の花火大会が行われた(昭和23年の写真です)



▲松川べりの桜並木
昭和20年の空襲で焼け、昭和25年に植樹したのが写真の桜です(昭和35年頃の写真です)



▲松川べりの夜桜
今年の桜の様子です

社長よりご挨拶

新栄だより第30号の発行にあたりご挨拶申し上げます。3年目に入った新型コロナへの対策に加え、ウクライナでの軍事行動と混沌とした日々が続いております。そんな中でも富山の桜は例年同様に心を和ませてくれていました。一日も早く平常な日々が取り戻せることをお祈り申し上げます。当社の今期スローガンを「念願は人格を決定す 継続は力なり」と致しました。宗教家の住岡夜晃さんの一文で「継続は力なり」と使われる基になったとも言われております。お客様のお役に立つという創業の精神を守るために、大事なことを守り続けるという当たり前の事が一番難しいことを肝に銘じて精進してまいります。この新栄だよりも節目の30号となりました。40号・50号と継続していくことができるよう、皆様方の一層のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

(代表取締役社長・清水)

おかげさまで当「新栄だより」は本号で30号となりました。最初のきっかけは会社に届く情報誌でした。情報誌を読みますとその会社が身近な存在に思えました。私もこのような情報誌を作りたいと清水社長(現在会長)に相談した所、作れば良いじゃないか。この一言で今日があります。お客様とのコミュニケーションの一助として発行されたものですが、30号を迎えその役割は少しは果たせてきているのかと思います。今後、社員一人一人が本誌と共にさらに成長して行きたいと思います。ぜひ、ご愛読いただければ幸いです。今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

(新栄だより編集長・施工管理課・上沢)

発行元 株式会社新栄電設 〒930-0953 富山県富山市秋吉37-2 TEL: 076-491-5113 FAX: 076-491-5118 2022年4月26日発行

(編集・校正: 上沢・片山・藤川・江尻・畑山・釜土・佐伯・松永・OB小林さん・その他全社員が関わってます)

新栄だよりは当社HPにて掲載しております。HPアドレス <https://www.shinei-densetsu.jp/>